

ブッダの生涯 ver 1.1 (2010-01-22)

ブッダ

- ・ ブッダ (buddha, 仏陀) : 悟った人
- ・ ムニ (muni, 牟尼) : 聖者
- ・ アラカン (arthat, 阿羅漢、羅漢) : 尊者
- ・ ボーディサットヴァ (bodhisattva, 菩薩) : 悟りを求める存在 (人)
- ・ シッダールタ : カピラヴァストゥにあった王国の太子。
ガウタマ氏 (うじ)。シャーキャ (釈迦) 族。
「ガウタマ・シッダールタ」「釈迦牟尼」「釈尊」
- ・ 仏教の物語
仏伝 : シッダールタ太子の生誕、出家、修行、成道、布教、入滅
ジャータカ (jātaka, 本生物語) : 前世の菩薩の物語 (パーリ語聖典では 547)

ブッダの八相

1. 下天 (兜率天から白象の姿で降下) ⇒最後の「前世」。
2. 託胎 (マーヤーの胎内に入る)
3. 降誕 (マーヤーの右脇から出生) ⇒「シッダールタ太子」として誕生。
4. 出家 (家族を捨てて修行に入る) 29 歳
5. 降魔 (菩提樹のもとで悪魔を降伏)
6. 成道 (悟りを得る) 35 歳⇒ここまでは菩薩の段階。ここから仏陀の段階。
7. 初転法輪 (説法を開始)
8. 入滅 (涅槃。一生を終える) 80 歳⇒輪廻転生から解放される。

八聖地

1. ルンビニー (誕生の地。ブッダの故郷の町はカピラヴァストゥ)
2. ラージャグリハ (王舎城。マガダ国の都)
3. ブッダガヤ (降魔成道の地)
4. ムリガダーヴァ (鹿野苑。初転法輪の地)
5. シュラーヴァスティー (舎衛城。コーサラ国の都。ブッダが神変を見せる)
千仏化現、双神変
6. サーンカーシャ (従三十三天降下の地)
7. ヴァイシャーリー (獼猴奉蜜《みこうほうみつ》)
8. クシナガラ (入滅の地)

参考 URL

「仏陀の生涯」 <http://www.eonet.ne.jp/~kotonara/budanosyougai.htm>